

日経平均は2日続伸

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

続伸

昨日の日経平均は前日比+91円(+0.3%)の2万7678円と続伸で終えた。業種別騰落率では、卸売(前日比+3.3%)、鉄鋼(同+1.9%)、食料(同+1.9%)が上昇率の上位、一方で、金属(同▼3.2%)、海運(同▼1.6%)、ガス(▼1.0%)が下位であった。個別銘柄では、2023.3期通期予想の上方修正を発表したJVCケンウッド(前日比+37.0%)がストップ高となって年初来高値を更新、同じく好調な2023.3期上期決算を発表した栗田工業(同+9.7%)、2022.12期通期予想の上方修正を発表したJT(同+9.4%)が年初来高値を更新した。11日に2023.3期上期の決算発表を控えるソフトバンクグループも買われ、年初来高値を更新した。コマツ(前日比+4.8%)、日立製作所(同+3.8%)も高い。一方で、後場に2023.3期上期の決算を発表したトヨタは通期生産台数の引き下げと原材料価格の高騰から、通期の営業利益の予想を据え置いたことが嫌気され、前日比▼1.9%と売られた。

続落

現地1日の米国市場では、発表された9月の米国の雇用動態調査からFRBがハト派に転じるのは時期尚早との思惑が台頭、NYダウは前日比▼79ドル(▼0.2%)の3万2653ドル、ナスダックは同▼97ポイント(▼0.8%)の1万890ポイントで終えた。個別銘柄では、発表された2022年7-9月期の売上高が市場予想を上回ったウーバーが前日比+11.9%の大幅上昇、2022年7-9月期のEPSがアナリスト予想を上回ったファイザーも前日比+3.1%と買われた。JPモルガンチェース(前日比+1.8%)、ゴールドマンサックス(同+1.1%)など金融株の一角が高い。一方で、アマゾンが前日比▼5.5%の下落となって52週安値を更新した。WTI原油先物は、前日比+2.1%の88.37ドル、米10年債利回りは前日比変わらずの4.05%で終えている。引け後に発表されたAMDの2022年7-9月期の決算はPC市場の悪化から、売上高は市場予想を下回った。

今日の予定

今朝のシカゴ日経平均先物は、大証比▼100円の2万7590円で終えた。今朝のドル円は1ドル148.20円を挟んだ展開(7時30分現在)で推移している。今日の主な予定は、国内では、三菱自動車、SUBARU、ヤマハが決算発表を予定、海外では、米FOMCの結果発表が予定されている(現地2日)。

東京市場マーケットデータ

2022/11/1 現在

日経平均	2万7678円
プライム売買代金	3兆1220億円
プライム時価総額	697兆2441億円
日経平均予想PER	12.8倍
日経平均PBR	1.2倍
日経平均配当利回り	2.3%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

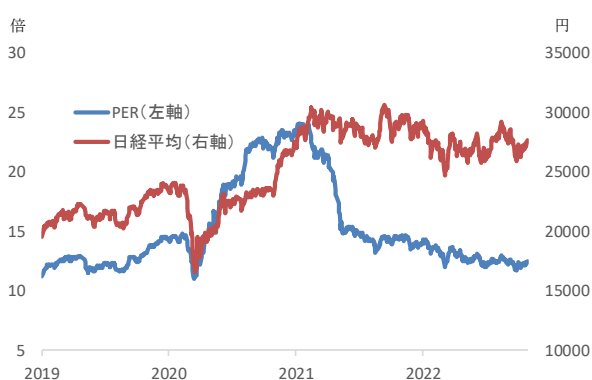
国内株式売買代金ランキング

2022/11/1 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	0.4%
2 ソフトバンクグループ	2.7%
3 メルカリ	16.9%
4 トヨタ	▼1.9%
5 キーエンス	3.4%
6 JT	9.4%
7 バンクオブイノベーション	3.6%
8 ソニーグループ	0.6%
9 東京エレクトロン	0.5%
10 商船三井	▼1.1%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合は 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合は 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa